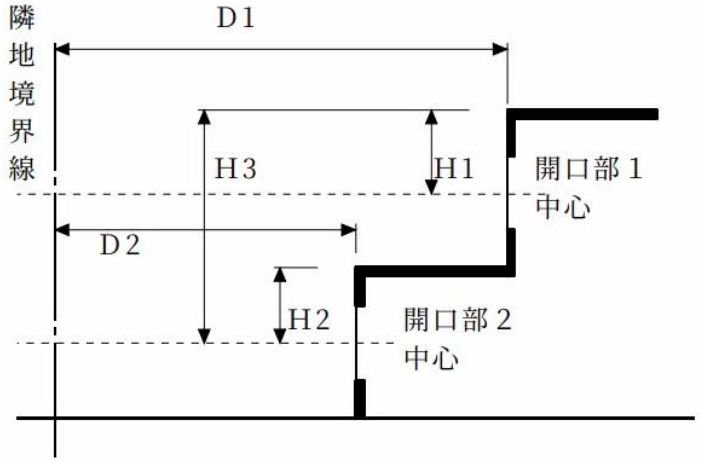
法第２８条（採光）

採光規定における採光関係比率及び採光補正係数の導き方②

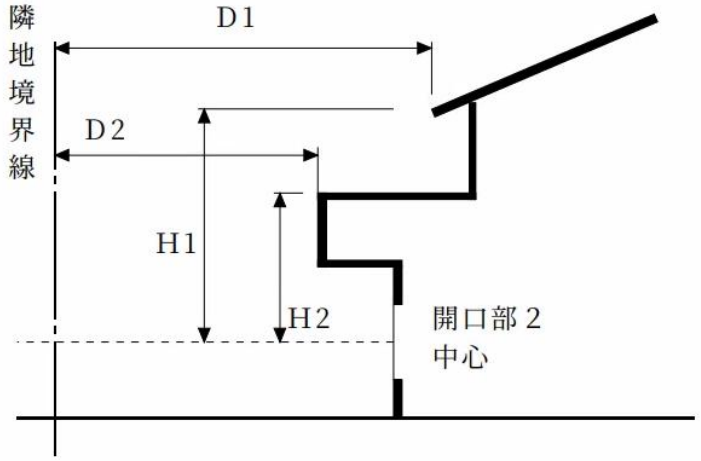
1．



開口部１の採光関係比率はＤ１／Ｈ１となる。

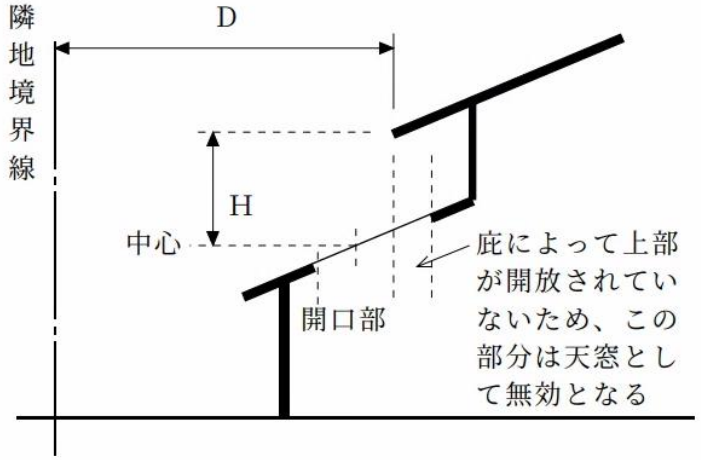
開口部２の採光関係比率はＤ２／Ｈ２、Ｄ１／Ｈ３の内、最小の数値とする。

2．



採光関係比率は、Ｄ１／Ｈ１又はＤ２／／Ｈ２の内、最小の数値とする。

3．



採光関係比率は、Ｄ／Ｈを採光補正係数算定した数値に、３を乗じて得た得た数値を採光補正係数とする。

なお、天窓の面積は上部が開放されている部分のみを有効とする。